

京都大学での共同研究

理学系研究科物理学専攻 博士課程2年 ユンヨンテク

2016年1月4日から1月17日の2週間にかけて京都大学に滞在し、「標準腹部神経節を用いたショウジョウバエの全神経活動の解析」をテーマとして共同研究を行った。

情報学研究科システム科学専攻の石井信教授、中江健博士と共に多くの細胞からなる回路を解析するときの問題点を解決する方法について議論した。そして議論の内容を元に、主に計算機を用いたデータの前処理を工夫することがメインであった。ここでの結果により、今までできていなかった多数のサンプルを用いた統計的解析が可能になった。

所属している研究室とは違い、理論の研究がメインの研究室なので、計算機環境がよく整っていたため、膨大な計算を短時間で終わることができた。また、まわりの方からも計算手法などについて様々な助言をいただくことができた。

最後に、今回の短期滞在を受け入れてくださった石井先生と、計算手法の指導してくださった中江さん、そして短期滞在を支援してくださったALPSにこころより感謝したい。